

FD/SD 研修会

自律的に学修する学生を育てる

1回言って皆が理解するなら教師はいらない！

教師がやるべきことは、すべてを教える事ではなく、学生が自分の能力を引き出せる環境や条件を与えてやることです。

学生の感性や能力は個々に異なるので、誰が何に反応するかわかりません。教師が自己の感覚を研ぎ澄まして、自分の能力のすべてを使ってやってみて、はじめて誰かが何かに反応します。表情やちょっとした動作にその糸口を見つける感覚が必要です。

本研修会では、自律的に学修する学生を育てるための授業内外の工夫についての話題を提供していただき、参加者を交えて討議します。

講師

福岡大学 工学部 教授

山口 住夫 氏

専門は流体工学。

学生が主体的に学ぶ授業や日頃の学

生との関わり方に強い関心を持ち、教育支援システムの構築や、福岡大学教育開発支援機構・教育サロン立ち上げほか、九州教育サロンの設立、運営に携わる。



日時

3月23日 金 13:00-17:00

《第1部》 13:00 - 14:20 場づくり実習

《第2部》 14:30 - 15:50 講演

《第3部》 16:00 - 17:00 質疑応答・グループ討議

対象

高等教育機関の教員・職員・学生

場所

旦野原キャンパス 28号教室

《第2部》のみの遠隔配信

挟間キャンパス 第3会議室



国立大学法人

大分大学

旦野原キャンパス：大分市大字旦野原 700

<http://www.oita-u.ac.jp>

主催

COC+ 推進機構
高等教育開発センター

お問い合わせ

高等教育開発センター（教育支援課）

097-554-8509 hecenter@oita-u.ac.jp